|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （表） | 受付印 |  |
| 沼田町公営住宅入居申込書 |
| 申込者 | 現住所 | 氏名 |  |
| 電　話（自宅）　　　　（会社等） |
| 公営住宅に入居する者等 | 氏　　　名 | 続柄 | 生年月日 | 職業 | 勤務先の名称及び所在地 | 勤続年数 | 年間所得 |
| 入居者 |  | 本人 | ・ ・ |  |  | ・ |  |
| 同　居す　る親族 |  |  | ・ ・ |  |  | ・ |  |
|  |  | ・ ・ |  |  | ・ |  |
|  |  | ・ ・ |  |  | ・ |  |
|  |  | ・ ・ |  |  | ・ |  |
|  |  | ・ ・ |  |  | ・ |  |
| 別　居扶　養親族 |  |  | ・ ・ |  |  | ・ |  |
|  |  | ・ ・ |  |  | ・ |  |
|  |  | ・ ・ |  |  | ・ |  |
| 希望の団地等 | 団地・地区名 |  | 特定目的住宅への入居希望 | 希望 | 希望する・希望しない |
| 希望する目的の住宅 |  |
| 間取り |  | 階数 |  | 特殊事情 |  |
| 備　考 |

　注　太枠の部分に記入してください。

　＜収入計算表＞

|  |  |
| --- | --- |
| １　所得　　　　　　　　　　　　＝＝　　　＝　　　所得合計　　　　　　　　　 | ３　公営住宅法に定める収入月額　　　所得金額：　　－控除金額：　　　収入年額：　収入月額：４　　　年度入居収入基準　　　　　　　　　　　　円５　入居収入基準　適合・不適合 |
| ２　控除額　同居・扶養控除額　　円×　人＝　老人扶養控除額　　円×　人＝　特定扶養親族控除額　　円×　人＝　障害者控除額　　円×　人＝　特別障害者控除額　　円×　人＝　老年者控除額　　円×　人＝　寡婦（夫）控除額　　円×　人＝控除額合計　　　　　　　　 |
| 審査者名： |

（裏）

|  |  |
| --- | --- |
| 住　宅　の　困　窮　状　況 | 　次に挙げる住宅の困窮状況のうち、該当するものに〇をつけてください。１　住宅以外の建物又は場所に居住している。２　保安上危険な住宅や衛生上有害な状態にある住宅に居住している。３　他の世帯と同居しているため、著しく生活上の不便を受けている。４　住宅がないため、親族と同居することができない。５　住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から衛生上、風紀上又は教育上不適当な居住状態にある。６　自己の責めによらない理由で、家主、貸主などから立退きを要求され、適当な立退き先がない。７　住宅がないために勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている。８　収入に比べて著しく過大な家賃の支払を余儀なくされている。９　その他（具体的に記入してください。） |
| 現在の住宅の状況 | 　現在居住している住宅の種類１　民間アパート・賃貸マンション　　２　寮３　借間・下宿　　４　公団・公社住宅　　５　社宅６　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 　現在居住している住宅の間取り |
| 　現在居住している住宅の家賃等 |
| 　現在居住している世帯構成 |
| この申込みについては、次のことを誓約します。１　この申込書に記入した事項は、すべて事実に相違ありません。２　この申込書に偽りの事項があった場合は、町公営住宅の入居決定の取消しを受けても異議を申し立てません。３　この申込書に記入した住宅状況について町が事実調査をする場合は、その調査を妨げ、又は拒絶しません。４　この申込み及び入居資格の確認に必要な個人情報を、公用にて調査・閲覧させることに同意します。５　申込者及び同居者（同居しようとする親族を含む）は、暴力団員ではありません。これに反したときは、速やかに当該町公営住宅を明け渡すことを誓約します。年　　月　　日　　沼田町長　　　　　様申込者氏名　　　　　　　　印　 |
| 《入居選考委員会の要否》 |
| 要　　・　　否 | 開催予定日　　　　年　　　　月　　　　日 |